

令和 7 年 5 月 1 日
三重行政監視行政相談センター

行政相談委員が旭日小綬章を受章

このたび、津市担当の伊藤 庄吉（いとう しょうきち）行政相談委員の令和 7 年春の叙勲（旭日小綬章）受章が決定しました。

この叙勲は、行政相談委員として永年その職にあり、その業績が顕著と認められた功績によるものです。

伝達式は、来る令和 7 年 5 月 12 日（月）に東京プリンスホテル（東京都港区）で執り行われます。

委員氏名	担当市町	委嘱年月	委嘱期間
いとう しょうきち 伊藤 庄吉	津市	平成 13 年 4 月	24 年

※ 受章委員の主な活動内容については、別紙参照

○ 行政相談委員とは？

行政相談委員は国民の身近な相談相手として、総務大臣が委嘱した民間有識者で、全国に約 5,000 人（三重県内に 90 人）が配置されています。

また、委員は、無報酬のボランティアとして、国民の皆様から行政に関する苦情などの相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する通知等を行い、苦情の解決や要望の実現を図っています。



行政相談のマスコット
キクーン

総務省行政相談センター

まぐみみ三重

連絡先：総務省 三重行政監視行政相談センター
担当：行政監視行政相談課長（石原）
電話：059-227-6661
HP：<https://www.soumu.go.jp/kanku/chubu/mie.html>

受章委員の主な活動内容



氏 名 : 伊藤 庄吉 (いとう しょうきち)

担当市町 : 津市

委嘱年月 : 平成 13 年 4 月 (委嘱期間 24 年)

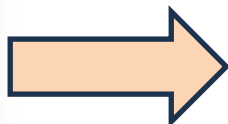
24 年余にわたり行政相談委員を務められ、地域住民の身近な相談相手として活躍し、これまでに約 1,700 件の相談を受付・対応されています。令和 5 年 5 月からは三重行政相談委員協議会会長に就任され、三重県内における行政相談委員のリーダーとして、他の委員の模範となるとともに、後輩委員の活動支援や指導に尽力し、行政相談制度の発展、向上に大きく貢献されています。

委員が取り扱った主な相談事例は次のとおりです。

(1) 交差点の横断歩道に設置されている点字ブロックの改善

住民から「国道に設置されている点字ブロックが、大型車両の通行の影響によりたびたび破損しているため、頑丈な構造の点字ブロックを設置してほしい。」との相談があり、委員が現地調査を行ったところ、申出のとおり、点字ブロックが破損しており危険な状況であることが確認できました。

そのため、委員が三重行政評価事務所（現 三重行政監視行政相談センター）を通じ、国土交通省三重河川国道事務所及び三重県警察本部に対して対応を要請したところ、当該部分の舗装工事及び点字ブロックの敷設が行われました。



（２）見通しが悪い道路へのカーブミラーの設置

住民から「市道丁字路の見通しが悪く、事故の危険性が高いため、カーブミラーを設置してほしい。」との相談があり、委員が現地調査を行ったところ、申出のとおり、見通しが悪く危険な状況であることが確認できました。

そのため、委員が三重行政監視行政相談センターを通じ、津市に対して対応を要請したところ、カーブミラーが設置され、事故を未然に防止することができるようになりました。

